

<p>活動タイトル</p>	<p>「飛騨高山での子育て楽しい!」と思える『つながり』作り</p>		<p>団体名</p>	<p>NPO法人飛騨高山わらべのうたの会</p>			
<p>1年間の活動(アウトプット)の目標(事業全体)</p>	<p>1. わらべうたの出張講座と子育て相談カフェ(親子ワイワイカフェ)の実施: まちづくり協議会や支所と連携し、母親と気軽に話せるカフェを設け、子育ての悩みなどを伺う。(年間20か所実施) 2. つながりを作った上でのネットワーク作り: 当団体よりDMやメール配信を行う体制を作り、高山市の子育て情報や、お出かけ情報、イベントなどのお知らせを送ったり、いろいろな問い合わせに即座に答えられるようにし、更には必要に応じて、例えば、子育ての悩みや経済的な不安などに対し、然るべき機関につないで、「地域みんなで親身になって子育て」というネットワークを作る。(メール配信希望年間200%の増加) 3. 当団体の行う子育て支援事業や連携団体が開催する子育て支援事業への参加を通して、母親が「地域の人々に寄り添ってもらえている」安心感の中で、「楽しく、笑顔で子育て」できる社会を作る。(参加者年間200%の増加) 4. 以上の業務と活動を主体的に行えるスタッフの育成(令和元年6月までに育成)</p>		<p>『親子で楽しくわらべうた遊び』</p>	<p>■活動風景</p>  <p>久々野地域で行ったワイワイカフェ。地域の世話役の方やご年配の方々も参加してのわらべうた遊びは、とても温かい雰囲気</p>			
<p>■活動報告</p> <p>わらべうたの出張講座と子育て相談カフェを実施する『ワイワイカフェ』: 「子どもを連れてどこに行きたいか、わからない…」 「児童センターが遠くて行けない…」 「悩みをどこに相談したいのか…」 という、母親の悩みや辛い思いに寄り添い、『子育てが楽しい』と思えるように地域ぐるみでの子育て支援のネットワークをつくる事を目的として実施した。奥飛騨から白川村、飛騨市まで、日本一広い高山市の中で、訪れた所は20か所以上にのぼった。最初は、当団体が単体で行っていた事業だが、まちづくり協議会や社会福祉協議会と協働で開催する所が出てきたり、小さな集落の町内会から依頼を受けた事もあった。</p> <p>地域の世話役の方やご年配の方の参加もあり、地域の方々との温かいつながりが生まれた。参加者の母親のなかには、先輩お母さんに悩みを相談し、「もう限界でした…」と涙を流してほっとされた母親もいた。</p> <p>地域で子育て親子を温かく包み込む『つながり作り』の事業が、人と人とのつながりが希薄になっている現代社会において、孤独感や悩みを抱えた母親の子育てを助ける事につながった事を実感している。</p> <p>夏に開催した「大地のめぐみサマーフェスティバル」のアンケートでは、「ワイワイカフェに参加したことがある」答えた人が、全体の約3分の1にのぼり、ワイワイカフェに参加してみ、地域の方々やママ友とのつながりが生まれ、私達に親近感を持ち「子どもを連れて出かけよう、子育て楽しもう」というアクションにつながっている。</p>	<p>■1年間の目標に対する達成状況</p> <p>1. わらべうたの出張講座と子育て相談カフェ(親子ワイワイカフェ)の実施: まちづくり協議会や支所と連携し、母親と気軽に話せるカフェを設け、子育ての悩みなどを伺う ⇒年間20か所実施目標に対し、20か所達成した。</p> <p>2. つながりを作った上でのネットワーク作り: 当団体よりDMやメール配信を行う体制を作り、高山市の子育て情報や、お出かけ情報、イベントなどのお知らせを送ったり、いろいろな問い合わせに即座に答えられるようにし、更には必要に応じて、例えば、子育ての悩みや経済的な不安などに対し、然るべき機関につなぎ、「地域みんなで親身になって子育て」というネットワークを作る ⇒メール配信希望年間200%の増加目標に対し、230%増加し、目標を達成した。</p> <p>3. 当団体の行う子育て支援事業や連携団体が開催する子育て支援事業への参加: 母親が「地域の人々に寄り添ってもらえている」安心感の中で、「楽しく、笑顔で子育て」できる社会を作る ⇒参加者年間200%の増加目標に対し、参加がトータルで4,000名を超え、こちらも290%の増加となり、目標を達成した。</p> <p>4. 以上の業務と活動を主体的に行えるスタッフの育成 ⇒令和元年6月までに全スタッフを育成する目標については、17人いるスタッフ全員がワイワイカフェを行えるだけのスキル(わらべうた遊び、木育のスキル、相談に応じられる知識とスキル)を備えられる事を目指したが、8月末までで、それが行えるスタッフは、3人にとどまり、17%の達成率にとどまった。</p>		<p>『五感で楽しむ飛騨のわらべうた(5月度定例活動)』</p>	 <p>「飛騨の里」で爽やかな風を感じながら、柏餅をいただいたり、五感でまると飛騨を楽しみました。</p>			
<p>■1年間の活動のまとめ</p> <p>「子育てがママにとって、私たちがもっと身近な存在になって、気軽にいろいろな事を相談してもらったり、子育てを楽しむ機会を得てほしい」という思いを持って始めた『つながり作り』事業だが、1年間活動を展開してみて、大きな成果を得る事ができた。日本一広い高山市の端から端まで、わらべうたと木のおもちゃとお茶・お菓子を持ってたくさんの子育て親子の所へ赴き、私たちが多くの母親と打ち解ける事ができた事に加え、そこに参加して下さった地域の世話役の方々やご年配の方々とのつながりが生まれ、『地域みんなで子育て』という温かいコミュニティ作りで寄与する事ができた。</p> <p>東京23区よりも広い高山市の90%以上は森林であり、小さな集落がポツンポツンと点在している高山市では、子育て親子が孤立し、必要な育児情報を得ることができないため、本事業によって地域の方々や母親同士のつながりが生まれ、「飛騨での子育て楽しい!」と多くの母親が実感できたのは、大変大きな成果だったと思う。</p>	<p>■事業を通じて得られたノウハウ</p> <p>①地元で古くから伝わるわらべうたや全国に伝わるわらべうたを子育て親子に伝えて、親子のふれあいを深める講習を行えるスキル ②「ぎふ木育」を推進していくスキル: 飛騨の木、岐阜の木を子育てに活かしていくスキル ③飛騨地域の子育て情報、子育て支援機関、施設などの情報、イベントやお出かけ情報などの蓄積 ④各まちづくり協議会、社会福祉協議会など、地縁団体や福祉団体とのネットワーク・協力体制を深める事ができた ⑤子育て家庭への情報提供のノウハウ: メール配信、SNS、まちづくり協議会の回覧など</p>	<p>■実施した人材育成策</p> <p>これまで出張講座(ワイワイカフェ)を実施してきたスタッフが、他のスタッフへの直接の教授という形での人材育成を行い、2名のスタッフがそのスキルを習得した。その際、独自に作成した資料を使って、わらべうたの歌い方や遊び方、木育の指導法を教授した。さらに、ワイワイカフェで聞かれた母親からの相談を、「事例研究」として、どのように対応するのが望ましいかを研鑽した。</p> <p>また、直接の教授と同時に、マニュアル作りも進めている。17名すべてのスタッフが習得していきやすいように、わらべうた講習の方法や木育の指導法、相談への対応方法、母親への寄り添い方などのマニュアル(教本)作成を始めており、令和2年4月までに完成させる予定。</p>	<p>■活動成果のアピールポイント(自由記入)</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1721 1240 1890 1350"> <p>この1年間の活動を通じて</p> </td> <td data-bbox="1890 1240 2320 1350"> <p>たくさんの子育て親子と『飛騨での子育て応援するよ!』という人たちとのつながり作り</p> </td> <td data-bbox="2320 1240 2492 1350"> <p>を達成しました。</p> </td> </tr> </table> <p>■受益者の変化(効果測定結果等)</p> <p>◆ワイワイカフェ参加者アンケートの結果より ①「こういう機会があると難しい」「今日参加してよかった」と答えた人: 100% ②「地域でのつながりができた」と答えた人: 78% ◆定例活動参加者アンケートより ①「ワイワイカフェに参加した事がある」と答えた人: 36% ◆両方のアンケートより 「子どもとふれあえて良かった」「家でもわらべ歌遊びをやりたい」と答えた人: 62%</p> <p>*この結果から、ワイワイカフェに参加して、母親同士のつながりができ、また私たちの活動に関心を持ち、定例活動に参加してみようとアクションを起こす事につながっている事が伺える。定例活動の参加者は、昨年比1.5倍に増加している。</p>		<p>この1年間の活動を通じて</p>	<p>たくさんの子育て親子と『飛騨での子育て応援するよ!』という人たちとのつながり作り</p>	<p>を達成しました。</p>
<p>この1年間の活動を通じて</p>	<p>たくさんの子育て親子と『飛騨での子育て応援するよ!』という人たちとのつながり作り</p>	<p>を達成しました。</p>					